

様式 F - 7 - 1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成26年度）

1. 機関番号

3	2	6	0	4
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 大妻女子大学

3. 研究種目名 基盤研究(C) 4. 補助事業期間 平成26年度～平成28年度

5. 課題番号

2	6	3	7	0	8	7	0
---	---	---	---	---	---	---	---

6. 研究課題名 第二次世界大戦期、米英両国の世界地理認識の比較研究 地図史研究の方法論を用いて

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
4 0 4 3 8 1 7 2	タカダ カオリ 高田 馨里	比較文化学部	准教授

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9. 研究実績の概要

基盤研究（C）申請の際に提出した研究計画に基づく研究活動として、第一に、2014年8月に、アメリカ合衆国国立公文書館で一次史料調査を行った。調査したのは、課題として扱う第二次世界大戦期のアメリカ戦略情報局の地理局史料、Record Group 226、ならびに地理局が作成した地図コレクション、Record Group 77である。

第二に、課題に関連する欧文文献の調査を行い、必要な文献を新刊・古本などで入手した。

第三に、これらの一次史料調査・二次文献調査に基づき、本学紀要『大妻比較文化』第16号（2015年）に研究成果として、「地図から読み解くアメリカの戦争 第二次世界大戦期、アメリカ軍の『標的地図』」（pp. 62-71）を公表した。

第四に、史料・文献継続的な史料の分析、二次文献調査の成果として、2015年5月16日から17日に富山大学で開催される日本西洋史学会の現代史部会2において、「地図化される世界 第二次世界大戦期、米戦略情報局の地図作成部門の組織化とその役割」という学会報告を行った。